

夜となく

自動改札機をご利用ください。

EIKO



巡回



少女の夢は
いつまで
眠るのか。

マダカルシアター
参加作品

愛の夜慕れ、
生身する

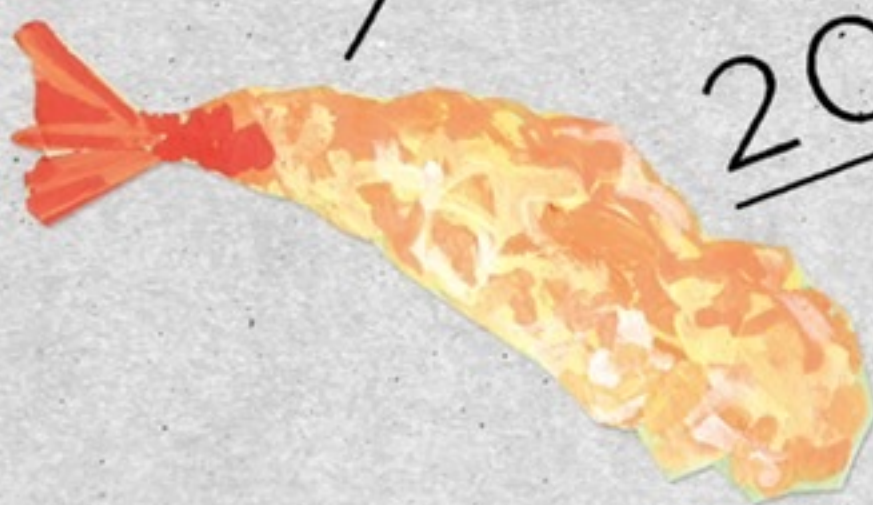
Yorutonaku
presents.

2022.7.15^{MON} - 7.18^{MON}

主催 神奈川県 / 夜となく

作・演出
伊東翼

会場 神奈川県立青少年センター スタジオHIKARI



マダカルシアター
参加作品

愛の夜となく

Yorutonaku
presents.

○出演

藤田かもしか	今野夢惟	中村亮太
小林風花	徳永芳子	小池琢也
鈴木もも	今泉和希	伊東翼
上瀬もも	宮岡有彩	

15金 18:30 / 16土 13:30
17日 18:30 / 18月 13:30

※受付・開場は、開演の30分前です。

○チケット・取り扱い



カルテットオンライン
<https://www.quartet-online.net/ticket/ai-fiction>

前売り・当日 3,500円

○スタッフ

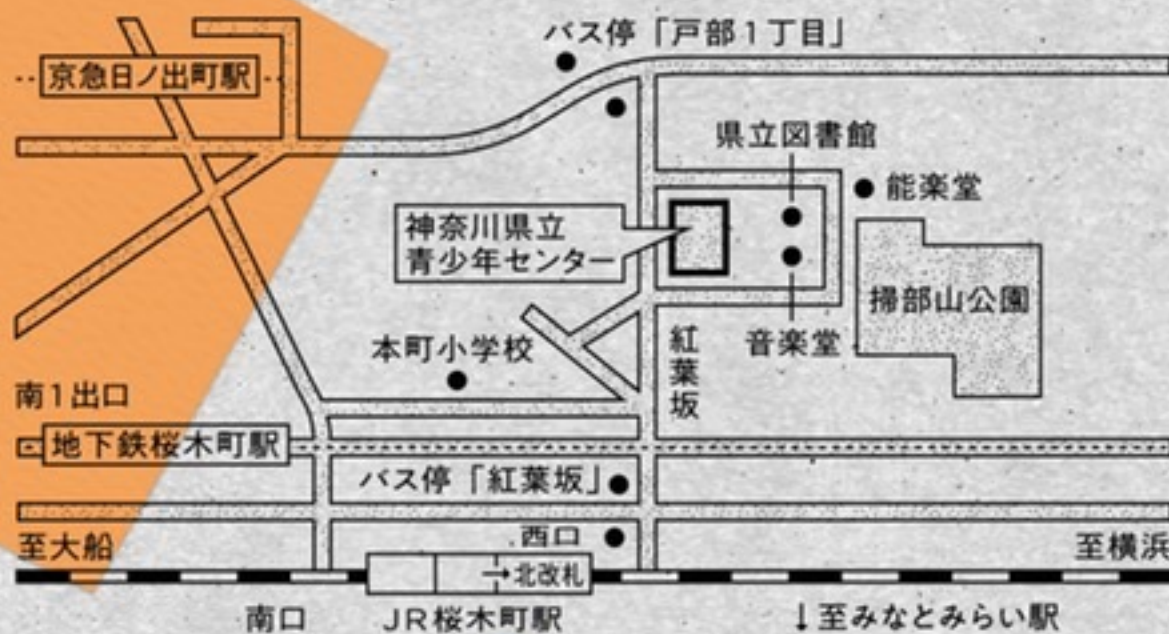
製作	制作協力	宣伝デザイン	宣伝美術	衣裳	映像	音響	舞台監督	作・演出
夜となく	黒澤たける・藤田理子	原田ゆりえ	上田奈央	宮岡有彩・鈴木もも	原悠介	井関周平	石橋侑紀(シラカン)	伊東翼

愛という女の子は東京の女子高生で、苗字は蜂ノ巣である。蜂ノ巣愛。珍しい苗字とよくある名前。父親と二人暮らしだ。父親はサラリーマンで、娘との時間と空間を持って余している。

愛はむしろ、鳥取に暮らす母親と仲がよく、電話で浮き世憂き世の愚痴にききゃきやする。父親の若かりし頃は、河童みたいで可愛かったらしい。愛にはとても信じられない話だ。

愛はナルコレプシーだ。うつろいや辛い青春の心が引き金となって、ばたりとその場に眠り込んでしまう。愛が眠る時、フィクションが動きはじめる。魍魎魍魎跋扈して、さららん。

愛は夢で出会った少年とともに、もう忘れてしまった物語を探す。物語は星の数ほどある。歴史も物語なら家族も物語、惚れた腫れたも物語なら後悔だって物語。愛はどこにいく？



神奈川県立青少年センター スタジオHIKARI

〒220-0044
神奈川県横浜市西区紅葉ヶ丘9-1

○電車のご案内：JR 根岸線「桜木町駅」北改札西口から徒歩約8分、横浜市営地下鉄線「桜木町駅」南1出口から徒歩約10分、京浜急行線「日ノ出町駅」徒歩約13分、みなとみらい線「みなとみらい駅」ランドマーク・クイーンズスクエア方面改札徒歩約20分

有料駐車場がございますが、駐車台数に限りがございます。ご来館の際はできるだけ公共の交通機関をご利用ください。

○夜となくとは

2012年～2020年にかけて八年間（大学生として四年間、社会人として四年間）活動した劇団「天ぶら銀河」一旦解散につき、天ぶら銀河主宰伊東翼のソロカンパニーとして発足。天ぶら銀河解散中の活動の場として、緩慢に活動をする予定。「夜となく」の由来は、〈夜となく、昼となく〉から引用。また〈夜と（発声し）啼く〉や、〈夜と（一緒に）泣く〉といった意味も、人から指摘されて内臓する。現実と虚構をまたぐ夜空に翼をひろげ、鳥瞰し、〈ここではないどこか〉を欲す。

○夜となく へのお問い合わせ

Mail: yorutonaku@gmail.com
Web: <https://yorutonaku.tumblr.com>
(担当：伊東)

